

川上地域の夢プラン

～川上のチャレンジ～



平成31年3月

川上地域夢プラン策定委員会

目 次

1	地域の概況	1
2	地域でのこれまでの主な取組	2
3	地域の将来像と夢プランの実現	3
4	ワークショップにおける、その他意見やアイデア	5
5	夢プラン策定委員名簿	5

1 地域の概況

(1) 人口・高齢化率等（平成30年4月1日現在）

- ・人口 847人
- ・65歳以上人口割合 50.65%
- ・集落数 15

(2) 自然・地理

川上地域は、国の名勝「長門峡」を上流に持ち、平家の落人伝説が古くから残る山里である。緑豊かな山々の県央を県下第二の長流・阿武川が流れ、地名や歴史、人々の生活も、阿武川と共に生きてきた地域である。

川上の遠谷金山地区には、昭和16年に国の天然記念物の指定を受けたユズ及びナンテンの自生地があり、昭和30年代後半にはこの地に端を発してユズの栽培が始まり川上地域の特産品となっている。

(3) 産業

川上地域には、阿武川ダムの豊富な水量を利用し堰堤直下に特設カヌー競技場が設営されており、ジャパンカップや日本選手権大会等の会場、日本カヌーナショナルチームの練習場として利用されている。

2020年東京オリンピックに向け、英国カヌー選手をはじめとした海外のトップアスリートの招致や萩市在住カヌー選手の強化・育成に必要な競技場を整備し世界的な知名度の向上を図り、地域の振興に繋げている。

更に、特設カヌー競技場の付近には温泉、公園、農林産物直売所、バンガローなどの施設が整備されており、これらを一体的に活用し地域の振興を図ろうとしている。

また農業分野においては、ユズをはじめとする特産品を使用した特産品づくりに取り組んでいる。



カヌー・ジャパンカップ

2 地域でのこれまでの主な取組

地域の各種団体で構成する川上地域コミュニティ協議会では、特産品を販売する「かわかみふるさとまつり」などのイベントや、高齢者が安全・安心に暮らせる地域づくりに取り組んでいる。

また、萩阿武川温泉の周辺事業者が中心となり温泉や自然をいかしたイベントを開催し地域振興に取り組んでいる。



阿武川温泉公園まつり

主な取組	実施主体等
かわかみ夏まつり	川上地域コミュニティ協議会
かわかみふるさとまつり	川上地域コミュニティ協議会
長門峡もみじまつり	長門峡もみじまつり実行委員会
川上小中地域大運動会	川上小中地域大運動会実行委員会
川上地域敬老会	川上地域敬老会実行委員会
交通安全高齢者宅訪問	川上地域コミュニティ協議会
桜ライトアップ事業	萩・阿西商工会川上支部青年部
阿武川温泉公園まつり	阿武川温泉公園まつり実行委員会
阿武川サロン	阿武川サロン運営委員会
グリーンツーリズム (農林業体験、農林家民泊)	萩市ふるさとツーリズム推進協議会
カヌージャパンカップ	カヌー競技全国大会萩市実行委員会

3 地域の将来像と夢プランの実現（夢プランの展開図）

地域の将来像、目標、実現に向けた行程をワークショップにおいて検討し、夢プラン実現に向けての行動計画(夢プランの展開図)として次のとおり作成した。

(1) 萩阿武川温泉エリアの賑わい創出について

《地域の将来像》

萩阿武川温泉とその周辺に賑わいを創出し、シニア世代が戻り、元気に働く地域を創造する。

《目標》

「萩阿武川温泉」、「川上農林産物直売所」、「阿武川特設カヌー競技場」、「萩阿武川温泉公園」が集まる温泉周辺に賑わいを創出し、地域の出身者を中心としたシニア世代が戻り働ける仕事を創出する。



川上地域 夢プランの展開図

地域の将来像	目標・イメージ・効果・役割		
<p>萩阿武川温泉とその周辺に賑わいを創出し、シニア世代が戻り、元気に働く地域を創造する。</p>	<p>◆目標 「萩阿武川温泉」、「川上農林産物直売所」、「阿武川特設カヌー競技場」、「萩阿武川温泉公園」が集まる温泉周辺に賑わいを創出し、地域の出身者を中心としたシニア世代が戻り働ける仕事を創出する。 【数値目標】 ・川上地域への移住者数 2017年度11人⇒2023年度25人 ・萩阿武川温泉ふれあい会館入館者数 2017年度63,470人⇒2023年度76,000人</p> <p>◆イメージ ・温泉周辺事業者による一体的なイベントの開催や、温泉周辺事業者の連携によるセット商品を売り出し、地域外からの収益獲得に取り組む。 ・農林産物直売所は、季節ごとに主力商品の販売促進に取り組むとともに、ここでしか買えない地域の特産品を活用した商品の開発に取り組む。 ・イベントや商品開発には地域のシニア世代に従事いただき仕事の機会を創出する。</p> <p>◆効果 ・新たな仕事の創出は、地域出身のシニア世代のUターンを後押しする要素となり、定住促進の効果が期待できる。 ・温泉周辺施設の来客数が増加することにより、スタッフが必要となり、地域のシニア世代の仕事の創出につながる。</p> <p>◆役割 ・団体 事業の実施 ・住民 イベント支援・労働力の提供 ・行政 事業立ち上げ段階の支援・広報支援・販売許可など法的支援</p>		
目標に向けた取組			
	1～2年目	3～4年目	5年目
	<p>1 温泉周辺事業者の取組 (1) 萩阿武川温泉 ・ゆず、ひのきなどの季節風呂の実施。 ・ターゲットを明確にした入浴プランや、温泉周辺事業者と連携した入浴セットプランの検討。 (2) 川上農林産物直売所 ・キャンプ客をターゲットにしたバーベキュー食材や用品の販売。 ・季節ごとに主力商品の販売促進活動を実施。 ・生産者の顔と商品の特色が見える販売促進ポップの改善。 ・特産品の開発を検討。 (3) カヌー ・主に小中学生を対象としたカヌー体験イベントの開催。 (4) 萩阿武川温泉公園 ・温泉がありバーベキュー食材が買えるキャンプ場としてSNSを活用してPR。 (5) レジャーフィッシング ・阿武川ダム湖で、バスフィッシングやカヌー事業を実施。 (6) 地域食材供給施設(テナント山酔) ・平日と休日のターゲットを明確にした商品の開発。 ・温泉周辺事業者と連携した食事セットプランの検討。</p> <p>2 温泉周辺関係者会議の開催 ・温泉エリアの集客力及び販売力強化の取組みについて周辺事業者で協議。 ・季節ごとのイベントを企画し年間カレンダーを作成し、SNSを活用してPR。</p> <p>3 実証実験 ・調整が整った事業から、実証実験を実施。</p> <p>4 実証実験の検証 ・事業化に向けた改善点の模索や収支の見込みを再検討。</p> <p>5 事業化</p>	<p>1 事業の安定 ・事業の進捗に併せ、随時温泉周辺事業者間で調整。 ・収益の安定を目指す。</p> <p>2 事業の展開 ・お客さんの新たなニーズに応え、事業の展開を検討。 ・事業の展開にあたっては、シニア世代の雇用も含め検討。</p> <p>3 地域出身者にPR ・地域出身のシニア世代に仕事もセットにした移住プランを提案。</p>	<p>1 新たな展開 ・移住者も含め新たな事業を検討。</p>

4 ワークショップにおける、その他意見やアイデア

- ・川上地域の伝統行事を、次世代へつなげられるよう記録として映像に残したい。
- ・川上地域で民泊を推進するためには、トイレの水洗化が課題。
- ・萩のアンテナショップを東京に開設し、特産品の販路拡大につなげられないだろうか。

5 川上地域夢プラン策定委員（五十音順）

尾崎 三次 金子 良明 末益 英俊 長岡 和子 福田 文代
藤原 好子 山下 香菜 横山 和彦 横山 清美 横山 宏美



【～私の宝・私の挑戦～】





川上地域夢プラン策定委員会

萩市 地域政策部地域づくり推進課